

# 日誌

日誌 03月31日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.3℃ 風邪気味	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	otc
	10:00	otc
	11:00	otc
	12:00	昼休み
	13:00	otc
	14:00	otc
	15:00	服薬指導
	16:00	SOAP記入
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月31日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・服薬指導：急性胃炎は自然軽快することもあるが、患者さんの不安を考慮して処方されることがある。服薬指導ではSだけでなくOを的確に把握する
- ・OTC：ワードファイルにまとめた
- ・吸入薬：初回にデバイスの説明をすることは重要だが、説明は動画や説明者など充実しているため、継続使用時に正しく使っているかをチェックすることが重要

# 日誌

日誌 03月31日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月31日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	S寄りになってしまい0をしっかりと取れていなかった。
添付資料	
薬剤師のコメント	吸入のロールプレイやシミュレーションをやるのをお勧めしない理由をお伝えしたつもりだったのですが、、、  あくまでも、ロールプレイやシミュレーションは大学でできます。 どうせやるなら、本物の患者さんにやってください。初回指導が決して意味がないわけではないし、うまい下手もありますが、まずは本物でやらない限りスタートも切れないですよ。  登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 04月01日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.0℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	市販薬調査
	10:00	薬価 逆算
		かかりつけ薬剤師
	11:00	軟膏調剤
	12:00	納品
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 04月01日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・市販薬調査：ワードファイルに入力
- ・薬価 逆算：仕入れ値が薬価よりも高くなり薬局が損する状態
- ・かかりつけ薬剤師：かかりつけ薬剤師指導料 1年以上勤務している、24時間対応、地域に貢献しているなど
- ・地域体制加算、特別調剤基本料
- ・軟膏調剤：ベタメタゾン吉草酸エステル軟膏とヘパリン類似物質油性クリーム  
の混合

# 日誌

日誌 04月01日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 04月01日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点  
(次回への反省・改善点)

・今日は服薬指導ができなかった

添付資料

薬剤師のコメント

確認しました  
登録者：小川 智弘

添付資料(薬剤師)



# 日誌

日誌 04月02日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.5℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	otc
	10:00	otc
	11:00	otc
	12:00	昼休み
	13:00	otc
		服薬指導
	14:00	otc
	15:00	otc
	16:00	otc
17:00	日誌記入	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 04月02日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・服薬指導：ドネペジル</li><li>・otc ワードファイル入力</li></ul> <p>4/6 追記</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・服薬指導：認知症 ドネペジル</li></ul> <p>ドネペジル 5 mg を服用する患者さんに投薬した。前回から処方内容に変更はなかったが、患者さん本人は物忘れの悪化を自覚しており、変更がないことに対して不安と安心が入り混じった様子であった。デイサービスに通う際に、肌の色に気にして日焼け止めを購入するなど、見た目や周囲への関心も見られ、認知機能は比較的保たれていると判断した。会話や行動を通じて、認知症の重症度を推測できる点について理解を深めた。</p> <p>☆ドネペジルについての整理</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・コリンエステラーゼ阻害薬</li><li>・アルツハイマー型認知症およびレビー小体型認知症以外の認知症性疾患には有効性は確認されていない</li><li>・症状の進行を遅らせる目的で使用する。病態そのものの進行を抑制するわけではない。</li><li>・食欲不振、悪心嘔吐、下痢などの消化器系の副作用があるため 3 mg/日投与から開始し、1-2週間後に 5 mg/日に増量</li></ul> <p>→今思うと、患者さんが「薬増えてないから心配だったけど嬉しかった」と仰っていたのは、3mg→5mgの増量時に不安な点があったのかなと考えた。</p>
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 日誌

日誌 04月02日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 04月02日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 集中力が続いてなかった</li><li>・ 薬の情報から患者さんを「認知症患者」として先入観を持って見てしまい、一個人としての対話を意識できなかった。情報はあくまで一つの手がかりとし、相手の様子を直接見て判断する習慣をつける。</li></ul> <p>4/6 追記</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 認知症</li></ul> <p>見当識障害? : 時間、場所、人物など周囲の状況を正しく認識する能力が低下。 時間→場所→人物の順にわからなくなる (やくち⑤8-11) 本当に重度の認知症はどんなかんじ? : ねたきり、話せない、まず薬局に来れない など</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	日誌これで終わりでしょうか? 書きかけみたいな感じが、、、 登録者: 小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 04月03日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.5℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	otc
	10:00	服薬指導
	11:00	服薬指導
	12:00	昼休み
	13:00	薬歴記入
	14:00	服薬指導
	15:00	服薬指導
	16:00	薬歴記入
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (2)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (2)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	

# 日誌

日誌 04月03日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・服薬指導 高脂血症
- ・服薬指導 骨粗鬆症：ミノドロン酸、エルデカルシトール 歯科治療をするためミノドロン酸からラロキシフェンに変更していたが、ミノドロン酸を再開していた。
- ・服薬指導 てんかん：レベチラセタム12日分。初回発作でありてんかんかどうかの診断は確定しておらず検査中。今後のため服薬と効果の確認が重要になる。
- ・服薬指導 エスゾピクロン：患者さんは以前から寝つきはいいが途中で目が覚めてしまうと訴えていた。まずは服薬せずに布団に入り、それでも眠れなかった場合に服用してみてもうかと伝えた。
- ・OTC：ワードファイルにまとめたものを印刷してもらい修正点の指摘を受けた。

# 日誌

日誌 04月03日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 04月03日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 苦手意識がかなり出ていたかもしれない</li><li>・ 耳が遠い患者さんに聞こえやすく話す工夫が足りていなかった</li></ul>
添付資料	咳止め 市販薬.pdf 咳止め 市販薬.docx
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 04月04日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.1℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	otc
	10:00	薬歴記入
	11:00	服薬情報提供書
	12:00	昼休み
	13:00	昨日の服薬指導
14:00	患者さんとお話し	
15:00	調剤	
16:00	otc	
17:00	otc	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 04月04日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

・ otcをワードファイルにまとめた  
・ 服薬情報提供書を訂正して患者さんの家まで届けた  
・ 昨日の服薬指導：睡眠薬 エスゾピクロン  
中途覚醒に関する情報の聴取が不十分だった。中途覚醒に感ずる知識が不足していたのと、具体的な覚醒時刻や頻度などより詳細な情報を把握する必要があった。一つのテーマ(今回は睡眠)に対して多角的に情報を得られるよう、質問の切り口にバリエーションを持たせて情報収集できるよう備える。  
・ 昨日の服薬指導の薬歴訂正：骨粗鬆症治療薬 ミノドロロン酸→ラロキシフェン→ミノドロロン酸  
薬歴記入の際には簡潔に書くことも重要だが、簡潔さにこだわりすぎると思考過程や判断の根拠が不明確になる。必要な情報は省略せず、自分が何を考えてアセスメントしたかを他者に伝わるように記録する。  
・ 患者さんとお話し：胃がん  
以前対応時は処方箋が発行されていないと思い、タケキャブを疑義照会により他院から処方してもらっていたが、実際には処方箋が発行されていたことが判明し、患者さんが慌てて来局。

# 日誌

日誌 04月04日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 04月04日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 質問のバリエーションが少なかった→色々な薬剤師の服薬指導を見学し真似する</li><li>・ 薬歴記入は端折りすぎている。</li><li>・ KCL注射のルール</li><li>・ ロケラマやポリスチレンの効果がいつでるかなど臨床試験結果などを見れば考察できる部分をしていなかった</li></ul>
添付資料	咳止め 市販薬.docx 咳止め 市販薬.pdf
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 04月05日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 35.1℃	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (0)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (0)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 04月05日

東邦大学

学籍番号( 1021236

)

氏名( 湯口

万里奈

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 04月05日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 04月05日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 04月06日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.0℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 04月06日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口 万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 04月06日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 04月06日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	咳止め 市販薬.docx 咳止め 市販薬.pdf
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	